

# 令和 6 年度

# 「ふらっと」総会

令和 6 年 4 月 27 日（土）10 時 00 分～11 時 00 分

於 袋井市協働まちづくりセンター「ふらっと」

## < 次 第 >

1, 開 会

2, 代 表 挨 拶 萩田 房夫代表 (NPO 法人国際教育文化協会)

3, 来 賓 挨 拶 袋井市長 大場 規之様

4, 議 長 選 出 総会成立報告 (ふらっと事務局)

5, 議 事

議第 1 号 令和 5 年度ふらっと市委託事業報告

議第 2 号 令和 5 年度ふらっと自主事業報告

議第 3 号 令和 5 年度ふらっと収支決算 会計監査報告

議第 4 号 令和 6 年度ふらっと役員(案)

報第 1 号 令和 6 年度ふらっと市委託事業計画

報第 2 号 令和 6 年度ふらっと自主事業計画

報第 3 号 令和 6 年度ふらっと収支予算

6, 閉 会

< 添付資料 >	( ページ )
・登録団体一覧	( ~ )
・ふらっと会則	( ~ )
・ふらっと利用案内	( )

## [連絡事項、他]

- ・ふらっと利用「予約キャンセル」は、電話・メール・ラインで素早く。
- ・予約を記入する際・団体名・時間(時～時)※予定人数を記載してください。
- ・「鍵」を返さず持ち続ける場合は必ず「貸し出し簿」に記入すること。
- ・「広報ふくろい」掲載依頼は、早めにふらっと事務局まで連絡ください。
- ・令和 6 年度会費納入お願いします。 他

## ＜令和 5 年度ふらっと事業報告＞

### 1、委託事業

①市民団体紹介冊子の更新作業（データはふらっと、市役所のホームページに掲載）  
市内コミセンの冊子は撤収、データ情報のみにシフトする。

#### ② NPO 相談

件数	相談分野	相談内容・解決策
4	NPO 法人設立 その他団体設立	・地域支え合いの団体（1 件）・ふらっと登録団体（1 件） ・ブラジル人の生活支援団体（2 件）
4	ふらっと登録支援	・遠州アカデミー（教育文化、健康、防災等の講座開催と映画） ・ろいっこ SDGs（子供に環境教育） ・ RHYME（音楽劇） ・北島日本語同好会（中国人に日本語教育）
7	市民団体・市の機関 へのコーディネート	・教育委員会（寺子屋運営） ・ラフターヨガ講座（講師） ・海外から帰国（幼稚園） ・交流の場（田園カフェ） ・地域サロン（音楽講師） ・商業観光課（フッピータオル） ・演技指導（演劇関係団体）
1	放課後児童クラブ支援	夏休み中のイベント（おもちゃの山ちゃん）
10	猫の相談	にゃん友 Club につなぐ
3	浜松学院大学生研修と 団体のコーディネート	4 月～6 月 384 時間研修(長期企業内留学)社会福祉法人、NPO 法人、一般社団法人、公共施設等 13 団体に依頼。2 名受け入れ予定が各団体に受け入れ了承済み後、急きょ 1 名になった。
2	袋井高校探究学習支援 講座のコーディネート	・課題解決に取り組む学習 6 種類の講座を企画（延べ 32 名参加） ・学校運営協議会に参加する。
2	ボランティア活動 コーディネート	・通信制の高校生（車が無いので自転車か公共交通） ・青少年就労支援ネットワークから 1 名依頼（地域のサロン）
2	問合せ	・エコパ周辺の整備活動団体 ・過去の講師情報
25	幼、小、中、高制服 学用品コーディネート	・寄付したい個人、学校からの受取 ・販売店の紹介、案内 ・活用する人へのマッチング ・社協、国際交流協会と連携

#### ③協働ワークショップ「夏休み～高校生に教えてもらおう～スマホ講座～」

8 月 22 日（火） 9:30～11:30

講師：袋井高校パソコン部 17 名、田村凱人先生（顧問）

受講生：15 名 （別紙報告書 ページを参照ください）

#### ④ふらっと祭 11 月 26 日（日） 9:30～13:00 in コスモス館

出展団体、個人 39

ボランティア：袋井商業高校 2 名、袋井中学校 5 名

参加者約 200 名 （別紙報告書 ページを参照ください）

## R5 年度「ふらっと祭」報告書（R5 年 11 月 26 日(日) 9:30～13:00 開催）

- ◆ 出展参加団体数：39
- ◆ ボランティア ◇ 袋井中学校 5 名 ◇ 袋井商業高校 2 名
- ◆ 参加者数：約 200 名（出展者関係約 100 名 + 来場者約 100 名）

ステージプログラム		
時間	演 目	団 体 名
9:40	フラダンス	フラサークルリノ&ルアナ
9:55	みんなで歌おう「学園ソングメドレー」	わくわく＊歌い隊
10:10	笑って元気になろう	笑いヨガ 山下なおし
10:30 11:00	★親子大道芸★ マジック・バルーンアート・ダイススタッキング	ゲスト出演 NEWSTEP
11:15	ハーモニカ演奏	鈴木秀雄 & 松本賢之
11:45	合唱「ありがとう」「二宮金次郎」他	ありがとう広め隊

活動紹介ブース	
活動内容	出展団体
<b>お楽しみ出展ゲスト ★木のおもちゃで遊ぼう★</b>	<b>おもちゃの山ちゃん</b>
再生可能エネルギーの学習、スマホ生成 AI	白木を守る会・SmileLink
再生エネルギーを進める会の活動紹介	再エネを進める会
浜岡原発を考える情報提供	浜岡原発を考える袋井の会
己書体験	NPO 法人健康文化クラブ

活動紹介パネル展示・情報紙		
NPO 法人ふぁみりあネット	新日本婦人の会	袋井シニアクラブ
平石 弘明 子牛の陶芸	ろいっこ SDGs	NPO 法人ママもっと笑って
NPO 法人国際教育文化協会	国際交流協会	NPO 法人すずらんの会
ユースネットふくろい	にゃん友 Club	認定 NPO 法人 COMPAS
ユニバーサル農業研究会	遠江断酒会	あそびば もこ・あ・もこ
袋井シニア支援センター	袋井山の会	NPO 法人健康文化クラブ
子ども食堂わくわくキッチン	NPO 法人やくわり	田園かふえオアシス

食品販売ブース	
販売商品	生産者
お弁当	Honey!ハニー!!
おにぎり	茶々処
茶・味噌 他	神谷製茶

フリーマーケット他のブース
石川 陽子
竹内 由紀子
久保 舞
ハッピーマーケット MIKI

### <ふりかえり>

- ・ ゲスト出演「NewStep」の出演は会場が大変盛り上がりを見せた。
- ・ 「おもちゃの山ちゃん」コーナーには延べ 50 人ほどの参加があった。
- ・ 中、高生のボランティアが市民活動に触れ、楽しんで頂けたのは良かったが、展示内容にも目を向ける時間を作って活動すれば、もっとふらっと祭の開催意義が深まった。
- ・ AI チャットのコーナーでは若者から高齢者までが興味を持って集まった。
- ・ 初めて出展参加した団体、個人が 9 つ、新しい出会いがあり今後の繋がりに期待する。
- ・ 「市民活動紹介、啓発、交流」の開催趣旨を伝えることと「楽しいイベント」の両立が理想。
- ・ 学生ボランティアの活躍できる場を作り、体を動かせる遊びも必要。
- ・ 4 年ぶりとはいえ毎回集客も難しく費用対効果が低いふらっと祭の在り方の再検討が必要。

## スマホ高校生に教えてもらおう！～夏休み特別講座～

【開催日時】 8月22日（火）9:30～11:30 in ふらっと

【協力】 袋井高校パソコン部 17名＋顧問 田村凱人先生

【受講者】 15名

- 【内容】
- 1、SNS についての説明
  - 2、ツイッター 「X」 の使い方の説明
  - 3、受講生の質問に対応して各々指導に移る



### 【受講者の感想】

- ・大変よくわかりました。やさしく丁寧に教えて頂きました。ありがとうございます。
- ・SNS 以外の事も色々知ることができました。
- ・懸命に教えて頂き、ありがたい企画だと思います。
- ・家では教えてもらえないことをわかりやすく教えて頂きました。感謝です。
- ・受講者のレベルに個人差があるので教える方はたいへん苦勞されたかと思います。お疲れ様でした。
- ・使っていくうちにきっと解らないことが出てきます。次回が楽しみです。また教えてください。
- ・ずうっと傍に着いて居てくれて安心感がありました。とても役に立ちました。
- ・世代間交流の良い機会でした「教える」学びも有り継続も大切かと思います。次回も楽しみです。
- ・わからないことがわからないので、教える方は大変ご苦勞かと思いますが我慢強く対応して頂き高校生の底力を感じました。

### 〜〜 〽 〽 〽 〽 〽 〽 〜〜

受講者各々のレベル差がありマンツーマン以上の指導が受けられることは理想的で超贅沢なことです。当然、解らないはずが無いので感想には満足の気持ちが出ています。高校生にも良い学習体験、交流機会になりました。袋井高校とふらっとの協働で実現したワークショップです。これからも多様な協働の形をふらっとは模索します。

### 【高校生の感想】

- ・始まる前は不安でしたが、楽しく会話をする中で使い方を説明したり、落ち着いて対応できた。役に立てて良かったと思う。
- ・説明するのに苦勞しましたが、新鮮な体験で楽しかった。
- ・思ったより理解が早くて説明しやすかった。貴重な体験で充実した時間でした。
- ・教えることの難しさを実感した。世代間交流の楽しさも味わった。
- ・受講者によって知りたいことが違うので、幅広く教えられるように頑張りたい。やりがいがあった。
- ・順序良く教える大切さを学びました。次回が楽しみ、知識を増やして頑張る
- ・教えることで自分も使い方を学ぶことができた。
- ・機種の違い、多様なニーズに対応できる様に今回の反省を踏まえて次回は、より良く教えられるように考えて臨みたい。



★参加9団体

★参加者数13名

	団体名	取り組み
1	高南ちよい助け合いの会	地域の困りごとを助け合う会
2	地域支え合いの会	包括支援センターが事務局になり地域支え合いを考える会
3	NPO 法人ふぁみりあネット	・ファミサポ運営（育児、介護）・放課後児童クラブ他
4	NPO 法人国際教育文化協会	・ブラジル人学校・放課後児童クラブ・パソコン教室他
5	新日本婦人の会	平和を願う活動の一環に折鶴を繋ぎ広島、長崎へ届ける
6	ユースネットふくろい	若者の居場所、就労支援、人材育成、子どもの夢を育てる
7	遠江断酒会	アルコール依存症とその家族の支援
8	花車の会	地域課題について学習し解決に向けた取り組みを支援する
9	NPO 法人健康文化クラブ	・生涯学習講座・うたごえ広場・ふらっと事務局

## 地域課題と居場所

### ■ 居場所の必要性

- ・サロン、でんでん体操、移動販売車、その他の繋がりで見守り助け合い、情報共有の場
- ・地域の交流、見守り助け合い、情報共有の場
- ・若者の居場所、ひきこもり解消支援、交流の場、コミュニケーションの練習
- ・気楽さ、自由さ、ネットでは味わえないつながり（於：ふらっと、隔月1回）
- ・申込不要、名前を言わなくて良い、黙っていても良い・・・徐々に馴染む
- ・困りごとなどの相談も気軽にできる場所

☆居場所の中で情報共有から「助け合い」「絆」へとつながる。

☆健康づくり、防災、福祉の起点となる。

☆作品展示、音楽活動、茶話会、による高齢者の交流の場

☆交流、連帯感、共感を味わって絆を深める

◆地域に密着した居場所づくりを推進することが課題解決の鍵となる

◆空いている場所があれば良いわけではなく「会いたい人」が居る居場所が必要

◆ふらっともある意味「居場所」です。交流の中で多様なネットワークが機能しています。

### ■ 民生委員の役割

- ・地域で問題を抱えている人の悩みを解決するために、必要な機関に繋ぐ
- ・コーディネーターとして活動する。
- ・多様な課題に対応する窓口として
- ・ふらっとも選択肢の一つです
- ・民生委員と居場所の結びつきも課題解決には欠かせないが民生委員の為の居場所にならない様に、居場所の運営に工夫が必要
- ・本当に困っている人（ヤングケアラー、家庭内暴力、ひきこもり、アルコール問題、移動手段が無い人）に手を差し伸べるのが民生委員の役割ですが、表面化しないケースが多く、情報収集にも課題が多い。地域住人同士の連携、つながりから問題を見極めて対応して行くことが重要
- ・断酒会がふらっとを活用することで、対応できる課題の幅が広がった。



★参加4団体

★参加者数7名

	団体名	取り組み
1	シニアクラブ袋井	高齢者の生き甲斐と健康増進を目的にイベント、講座開催
2	袋井市グラウンドゴルフ協会	グラウンドゴルフを通じて健康維持、交流、親睦を図る
3	袋井市スポーツ推進委員会	市民の健康増進のためスポーツの普及と運動の推進を図る
4	NPO 法人健康文化クラブ	・生涯学習講座・うたごえ広場・ふらっと事務局

## つながりの中で活性化する市民スポーツ

### ■ スポーツイベント開催の課題

- ・世代別の情報網で分断されているので、情報共有が難しい面がある。
- ・高齢化、コロナの影響もありスポーツ人口が年々減少している。
- ・スポーツの多様化が進み多人数で集まることが少なくなった。
- ・主催する事務局の負担が年々重荷になってきた。
- ・老若男女が交流する場を作るには複数の団体や組織の協力が必要。



### ■ 交流の場づくりの必要性

- ・健康づくり、ひきこもり支援、防災、共助そして高齢者支援の観点からもコミュニティ形成は重要課題で、交流の場づくりは大切な事業。
- ・子ども達にグラウンドゴルフの楽しさを伝えることは、その保護者の方々にも興味を持っていただけるので世代間交流の貴重な場になる。
- ・ボッチャを定期的に行う場を作る事でユニバーサルな交流が定着している地域もある。
- ・子育て中の母親の運動不足解消に、子どもの登校中に母親たちが楽しめるスポーツをする試みも定着している。ママ友の交流の場。
- ・スポーツに限らず、ふらっとで高校生に教えてもらうスマホ講座を実施した際高齢者と高校生の世代間交流が好評で、2回目の企画も計画中。
- ・「祭り」のようなイベントを通じて「スポーツの体験会」が実施されると老若男女がスポーツの情報共有をする機会になる。



### ■ 市民の健康増進に向けて

- ・スポーツ振興、文化振興そしてコミュニティづくりが鍵。
- ・地域の活性化は「まちづくり協議会」に深く関わっている。
- ・地縁組織、市民活動団体、企業等を活用して日本一健康文化都市へ。

- ◆ 多様なスポーツの情報を多世代に伝えたい
- ◆ 団体同士の連携を持ち情報共有、人財共有、助け合い
- ◆ 身体の健康、心の健康、地域の健康



★参加6団体

★参加者数7名

	団体名	取り組み
1	白木を守る会	・太陽光発電の啓蒙・山芋栽培を通じて非常食、防災 他
2	NPO 法人ふぁみりあネット	・育児、介護サポート・男女共同参画・環境保全、防災他
3	花車の会	・地域活性化・交流の場・生涯学習講座・地域課題解決
4	浜岡原発を考える袋井の会	・原発学習会、講演会開催・核燃料安全管理を求める
5	ろいっこ SDGs	・子供達と共に SDGs 環境学習・次世代に SDGs を伝える
6	NPO 法人健康文化クラブ	・生涯学習講座・うたごえ広場・ふらっと事務局

### 【情報発信方法の変化】

講演会、講座などの開催が難しくなっている。組織力と講師の知名度で、100人単位の集客が可能ですが、ターゲットが広くテーマも「環境」「防災」など大きくなるほど主催者は苦勞する。SNSの普及により、多様な情報を何時でも誰でも何処でも得られる様になりました。市民活動団体は、公益情報の発信や啓蒙活動について今後はニーズに対応できるように工夫を凝らす必要がある。市民に役立つ情報を確実に届ける事が課題です。

## 環境・防災への課題意識を高める

### ■ 生ごみ処理について

- ・年間約5000万トンのごみの内、約38%にあたる1900万トンが生ごみ。そのうち家庭から出る生ごみが50%、生ごみの約60%は焼却、埋め立て。リサイクル率はおよそ40%です。
- ・生ごみのリサイクル方法は、肥料や飼料などとして再利用する方法が考えられます。
- ・生ごみの内、約65%～70%が水分⇒ごみの減量(水切り、使いきり、食べきり)
- ◆家庭用生ごみ処理器等で堆肥化を促進するため、市民団体と行政が積極的に連携し環境意識の向上と取り組みを行う必要がある。
- ◆子供達への環境教育の必要性は非常に高く、生命にかかわる防災にも直結する

### ■ 災害関連死を防ぐTKB(トイレ・キッチン・ベッド)

- ・断水⇒水洗トイレ使用不可⇒劣悪トイレ環境⇒排泄回数を減らす⇒水分摂取を控え⇒脱水症状⇒口腔内の細菌が増加⇒誤えん性肺炎
- ・偏った食事⇒栄養不足⇒高血圧進行⇒循環器系疾患
- ・雑魚寝⇒ストレス⇒睡眠不足⇒体力や免疫力が低下⇒呼吸器系疾患
- ・医療機能や介護サービスの停止・地震への恐怖・意欲の低下 など様々な条件が重なることで関連死につながっています。

- ◆根本的に関連死を減らすためには：行政や医療関係者の対策だけでは不十分で、企業や住民なども協力して社会全体で対策を進めることが必要

### ■ 気候変動と環境の問題(自然災害・地球温暖化・森林の減少)

「地球温暖化」とは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの濃度が大気中に増加し、地表面の温度が上昇する現象。大気中の二酸化炭素濃度が400ppmを超える濃度となり、気温上昇が引き起こされ、陸上や海の生態系への影響や、食料生産や健康など人間への影響も顕在化してきています。

- ・海水熱膨張、氷河、氷床が融けて海面上昇(今世紀末82センチ以上上昇)
- ・世界平均気温の上昇で動植物の2～30%絶滅リスク増加
- ・マラリアなどの感染症リスク高い地域の増加
- ・高温、熱波、大雨、サイクロンが猛威を振るい高緯度地域では大雨、亜熱帯地域は乾燥の可能性
- ◆家庭から二酸化炭素排出量を減らす取り組み <省エネ家電、節水、ごみ削減、地産地消、クールビズ、テレワーク、LED照明、住宅断熱、高効率給湯器、量り売り、公共交通、サステイナブルショッピング、EV車利用、5R生活 他> 一人ひとりが気付いたこと、出来る事からはじめよう。

## 2、自主事業

### ① ふらっと貸し館 関係事業

- ・令和5年度ふらっと利用者数 8,818名 (R4- 7,962名)
- ・「ふらっと」施設利用：有料講座の収益5% 103,115円 (R4- 95,076円)
- ・ロッカー等使用料：5団体活用中 13,000円 (R4- 17,000円)

### ② 施設備品利活用事業

- ・コピー・印刷機利用 164,607円 (R4-212,774円)
- ・プロジェクター・マイク貸出他 2,310円 (R4- 3,240円)

### ③ 常設フリーマーケット「ふらっと無人フリマ」

- ・寄付品の整理、販売、処理
- ・幼稚園、小、中、高等学校の制服、体操服、カバン、文房具を寄付いただき必要とする方に届ける。
- ・無人販売方法で自主的に精算し「ありがとう袋」に代金を入れて「ポスト金庫」に投函 175,484円 (R4-152,679円)

★ コーヒー1杯50円 期末残高 709円 (R4-期末残高 2,234円)

### ④ 大掃除及び交流会の実施 12月23日(土)

- ・大掃除 9:00～10:00 参加者 20名 (11団体)
- ・交流会 10:00～11:00 17名 (9団体)

### ⑤ 議員と話そう VI (別紙報告書参照 ページ)

市民団体と議員の情報共有、課題共有から地域課題解決に向けて「協働」のコーディネートを目的に開催

開催日時 1月27日(土) 9:30～11:30 (参加者9名)

### ■ ふらっと貸し館と他施設(コミセン、教育会館)利用について報告 (3,300円)

2021年4/1～2024年3/31の3年間で5回他の施設を利用

※同日時(日曜日の午前中)に利用希望団体が2団体あり、1団体が他の施設を利用

- ・猫譲渡会(ふらっと以外の公共施設では開催不可能)と太極拳講座が重複
- ・障がい者福祉会の利用希望と定例的に開催する太極拳講座が重複

# 【 議員と話そう -VI】 報 告 書

開催日 2024年1月27日(土) 9:30~11:30 於:ふらっと

参加者 9名 (議員3名、市民団体5団体6名、)

市議会議員3名(敬称略、あいうえお順)	市民団体(5団体+議員所属複数団体)	
木下 正	遠江断酒会	NPO 法人健康文化クラブ
竹野 昇	ユースネットふくろい	花車の会・再エネを進める会
竹村 眞弓	袋井中部包括支援センター	浜岡原発を考える会・国際交流協会 他
	浅岡 道範 (FM ラジオ)	

## 《開催趣旨》

### 地域課題の解決に向けて協働できることを模索する

#### 1. 活動紹介: 現在取り組んでいる活動、専門分野の紹介。

##### ☆遠江断酒会

アルコールに関する悩みを持つ家族を支援するために「相談会」「交流会」を定期的に開催している。森、袋井地域で困っている方々が気軽に相談できる交流の場づくり。

##### ☆ユースネットふくろい

若者の居場所を偶数月の第3月曜日ふらっとに於いて開催。イベントや地域づくりに参加し社会貢献につながる人材育成を目指す。ひきこもり支援、就労支援、情報交換の場。

##### ☆袋井中部包括支援センター

袋井北部、中部、南部の区分では支援が行き届きにくい。地域に密着した支援体制が必要。高齢者の居場所、助け合いの仕組み作り、ニーズに対応した取り組み等課題は日々更新

##### ☆浅岡道範

袋井FMラジオ局開設を目指す。高齢者にも耳から市内の情報が得られるメリットがある。24時間多様な情報を発信することで、経済効果や文化振興、地域活性の支援につながる。

##### ☆NPO 法人健康文化クラブ

ふらっと事務局業務他、生涯学習講座を磐田市と袋井市で開催。

#### ◆市議会議員の取り組み及び課題と感じていること

- ◇高齢者の補聴器の購入補助
- ◇高校生の地域参加
- ◇若者の組織力
- ◇ひきこもり支援
- ◇災害対策
- ◇助け合い活動
- ◇自発的な地域貢献

## 居場所に通じる事

- \* 寂しさ \* 生きづらさ \* 孤独感
- \* 劣等感 \* 不安 \* 疎外感 \* 無力感
- 悩みがいっぱいでも
- ❖ 独りぼっちではない
- ❖ 仲間や支えてくれる人が居る
- ❖ つながっている
- ❖ 共感する人が居る

ここに来れば前を向ける  
これが居場所

「居場所」は「市民活動」  
そのものの姿を映しています。  
手を携えて進みましょう!

## 居場所づくりに取り組む団体

- 断酒会
- ユースネットふくろい
- 地域包括支援センター
- ふらっと

## ★本当に居場所に来てほしい人に伝えたい

ゆるやかな表現方法で情報を発信  
色々な手段で発信(SNS・ラジオ)  
多様な団体情報を共有する  
あきらめず地道に継続

## 令和5年度 ふらっと収支決算

## 1 収入の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	内 訳
1 袋井市委託料	2,000,000	2,000,000	0	市民活動普及事業委託料
2 ふらっと登録料	141,000	144,000	3,000	3,000×48団体
3 自主事業収入	360,000	458,516	98,516	印刷代 164,607 貸館料 118,425 フリマ 175,484
4 雑収入	807	44,225	43,418	ふらっと祭出展料、売上他
5 繰越金	229,193	229,193	0	前年度繰越金
合 計	2,731,000	2,875,934	144,934	

## 2 支出の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	内 訳
1 市民活動団体調書	50,000	5,000	△ 45,000	団体調査冊子調査
2 NPO相談・窓口業務	685,000	775,150	90,150	相談・窓口業務
3 ふらっと祭	100,000	91,632	△ 8,368	チラシ印刷、お茶、お弁当他
4 協働ワークショップ	110,000	40,000	△ 70,000	スマホ講座講師（高校生）謝礼、 総合探究講座講師謝礼
5 情報会員登録・情報発信	50,000	49,550	△ 450	年間運行代行サーバー・ドメイン 費他
6 人財バンク	5,000	0	△ 5,000	
7 CSR推進	10,000	0	△ 10,000	
8 事務局費	1,664,000	1,673,305	9,305	
人件費	1,180,000	1,178,027	△ 1,973	スタッフ賃金
通信費	120,000	107,166	△ 12,834	電話料
消耗品費	50,000	78,202	28,202	コピー用紙、除菌剤他
使用料及び 賃借料	254,000	243,810	△ 10,190	カラーコピー機リース代、フロア モップ外借上げ、コミセン使用料
備品費	30,000	44,800	14,800	冷蔵庫代
雑費	30,000	21,300	△ 8,700	事業活動総合保険料、リサイクル 代
9 予備費	57,000	0	△ 57,000	
合 計	2,731,000	2,634,637	△ 96,363	

収入総額 2,875,934 円

支出総額 2,634,637 円

差引残額 241,297 円(翌年度への繰越金)

令和6年4月27日 上記の通り報告します。

ふらっと代表 萩田房夫

## 令和6年度ふらっと役員(案)

役 職	氏 名	(所 属 団 体)
代 表	萩田 房夫	(NPO 法人国際教育文化協会)
副代表	村田 美千子	(ユースネット袋井)
委 員	根津 幸久	(袋井山の会)
委 員	寺下 伸志	(NPO 法人メロープラザサポータークラブ)
委 員	井野口 巽	(白木を守る会)
監 事	谷川 孝信	(一般社団法人 袋井シニア支援センター)

~~~~~

<事務局運営スタッフ> (NPO 法人健康文化クラブ)  
センター長 山鳥 裕子  
事務局スタッフ 佃 良子  
事務局スタッフ 窪野 敬子

# ＜令和6年度ふらっと事業計画＞

## 1. 委託事業計画

### ① 市民活動団体支援・育成

#### [ふらっと貸館、備品活用]

- ・会場提供、コピー、印刷、備品貸し出し他

#### [市民団体紹介冊子及びデータの追加、更新]

- ・ふらっとに冊子を設置、市とふらっとのホームページにデータ掲載

#### [NPO 活動支援講座の開催]

- ・ニーズに対応したタイムリーな講座の開催

#### [ふらっと登録支援]

- ・ふらっと登録条件を満たすための支援を行う

### ② 相談・窓口業務

#### [NPO 相談受付業務]

- ・市民活動課題の解決支援の為に協働コーディネート、情報提供などを行う
- ・公共機関、市民団体や「ふじのくに NPO 活動センター」及び県や他市町の市民活動センター等との連携を持ち相談に応じる

#### [市民団体主催講座等の受付]

- ・ふらっと登録団体の問い合わせ窓口、講座受講生受付窓口他連絡業務
- ・スタッフ在駐時以外の電話転送による窓口拡大

### ③ 情報提供支援

- ・市民活動及び公益情報を E メール、ホームページ、公式ライン他で発信
- ・登録団体の「広報ふくろい」への情報掲載支援
- ・地域のイベントに於いて「ふらっと」及び市民活動情報を発信
- ・市民活動の広報紙、チラシの作成支援

### ④ 協働コーディネート事業

#### [協働まちづくり事業支援]

- ・協働まちづくり事業提案を希望する団体への支援
- ・協働まちづくり事業実施団体への支援

#### [ふらっとサミット]

- ・市民団体の交流を図り連携、協働による地域課題解決への道筋を探る

#### [議員と話そう]

- ・議員の皆さんと市民団体の交流によって地域課題の共有と意見交換によりお互いの理解を深め、課題解決に向けた連携を模索する

#### [コミュニティスクール]

- ・高校の地域学習支援の依頼に応じて団体、個人とのコーディネートを行う

#### [市民活動体験研修]

- ・中学、高校、大学生の市民活動体験研修受け入れのコーディネートを図る

## 2. 自主事業計画

### ① 常設フリーマーケット「ふらっと無人フリマ」

#### 寄付品の整理、販売、処理を通して5Rを推進

- ・一般家庭、その他からの不要品の寄付をニーズのあるところに販売する。
- ・袋井国際交流協会、社会福祉協議会と連携を図り市内の幼、小、中、高(市外も有り)の制服等の寄付品を必要な方に供給する

| 5 R   | 内 容                      |
|-------|--------------------------|
| リサイクル | 不要になった物を資源とし再生して活用する     |
| リユース  | 使ったものを捨てないで他の人や場所で活用する   |
| リフォーム | 不要になった物を形を変えたり改善して再度活用する |
| リデュース | ごみを減らす、長く使う              |
| リフューズ | 環境負担となるものを購入しない          |

### ② 回収事業

| 回 収 品      | 活用について                        |
|------------|-------------------------------|
| ペットボトルキャップ | 発展途上国の子供へのワクチン(1000個で一人分)接種支援 |
| プルタブ       | 福祉施設で働く障がい者の報酬に還元             |
| 古 切 手      | 市内ボランティアが整理→県→タイの象保護と神戸授産施設   |
| ベルマーク      | 仕分け作業は中学生の授業→中学校の備品費として活用     |
| 書き損じハガキ    | 切手に交換→ふらっとで活用                 |

### ③ 災害復興支援募金

- ・ふらっとに募金箱を設置
- ・被災された方々の支援に関わる活動に使っていただけるようにコーディネートする。
- ・「顔の見える支援」として活動報告ができる様に募金の送り先を選考する。

### ④ 大掃除及び交流会の実施

12月20日(土) 大掃除 9:00~10:00、 交流会 10:00~11:30

- ・登録団体の交流の場として開催
- ・大掃除の後「茶話会」にて活動紹介、情報共有、意見交換を行う。  
☆新しい出会いの場、情報発信の場として定着している。

## 令和6年度 ふらっと収支予算

## 1 収入の部

(単位：円)

| 区 分       | 令和6年度予算額  | 令和5年度予算額  | 増 減 額   | 内 訳                                         |
|-----------|-----------|-----------|---------|---------------------------------------------|
| 1 袋井市委託料  | 2,000,000 | 2,000,000 | 0       | 市民活動普及事業                                    |
| 2 ふらっと登録料 | 135,000   | 141,000   | △ 6,000 | 3,000×45団体                                  |
| 3 自主事業収入  | 400,000   | 360,000   | 40,000  | 印刷代 150,000<br>貸館料 100,000<br>フリマ売上 150,000 |
| 4 雑収入     | 703       | 807       | △ 104   | 預金利息、その他                                    |
| 5 繰越金     | 241,297   | 229,193   | 12,104  | 前年度繰越金                                      |
| 計         | 2,777,000 | 2,731,000 | 46,000  |                                             |

## 2 支出の部

(単位：円)

| 区 分              | 令和6年度予算額  | 令和5年度予算額  | 増 減 額    | 内 訳                          |
|------------------|-----------|-----------|----------|------------------------------|
| 1 市民活動普及事業費      | 2,215,000 | 2,190,000 | 25,000   |                              |
| 1 市民活動団体支援・育成事業費 | 847,000   |           |          | スタッフ賃金、諸謝礼                   |
| 2 相談・窓口業務費       | 816,000   |           |          | スタッフ賃金                       |
| 3 情報提供支援事業費      | 433,000   |           |          | スタッフ賃金、印刷代、ホームページサーバー・ドメイン費他 |
| 4 協働コーディネーター事業費  | 119,000   |           |          | スタッフ賃金、諸謝礼                   |
| 2 事務費            | 463,000   | 484,000   | △ 21,000 |                              |
| 1 通信費            | 120,000   | 120,000   | 0        | 電話料                          |
| 2 消耗品費           | 60,000    | 50,000    | 10,000   | コピー用紙、文房具他                   |
| 3 使用料及び賃借料       | 243,000   | 254,000   | △ 11,000 | カラーコピー機リース料、フロアモップ外借上げ他      |
| 4 備品費            | 30,000    | 30,000    | 0        | 諸備品                          |
| 5 雑費             | 10,000    | 30,000    | △ 20,000 |                              |
| 3 予備費            | 99,000    | 57,000    | 42,000   |                              |
| 計                | 2,777,000 | 2,731,000 | 46,000   |                              |

※ 科目間の流用を認めるものとする。